

🌸 子どものこと一緒に考えましょう!

子どもが全然勉強をしません。



子どもが主体的に勉強に取り組むことが大切です。子どもが勉強を頑張っている時などに、たくさん褒めてあげるとよいですね。



勉強しない理由について、「授業についていくのが難しいのかも?」「家の中が集中しづらい環境なのかも?」など、色々な視点で考えることも必要です。小さなことでも、出来たことは褒めていくことも大切です。



保護者自身が、自分の勉強に関する体験を話してあげるとよいかもしれませんね。学校の勉強以外の学びも子どもにとっては大事なことだと思います。



子育てを頑張っている証拠だと思います。時々、自分の子育て等を振り返る機会を設けてもいいかもしれませんね。子どもアシストセンターのような第三者に相談しながら、振り返る機会を設けてもよいと思いますし、心の余裕をつくるためにも、自分の時間を大切にするとよいと思います。



同じような悩みを共有できる、保護者同士で話をしたり、子どもアシストセンターに相談するなど、保護者自身が子育ての悩みを抱え込まないことが大切です。



子育てというのは、“義務や責任”だけではなく、“子どもの笑顔や成長などを見守り・楽しむ”一面もあります。「急がず・焦らず・心にゆとりをもって」という姿勢を持てると良いですね。

子育てに疲れました。子育てに自信が持てません。



他には、このような相談も寄せられています

- 🌸 子どもが学校の先生と上手くいっていないようだ
- 🌸 子どもが家でイライラして物にあたることがある、など

子どものことで悩んだら、まずはアシストセンターに話してみませんか?
 相談だけで解決に至らない場合などは、学校など関係機関に対して事実確認を行ったり、子どもの気持ちを伝えるなど「調査・調整活動」を行うこともできます。
 お子さんのために何ができるか、一緒に考えていきたいと思っています。
 安心してご相談ください。

札幌市子どもの権利救済機関

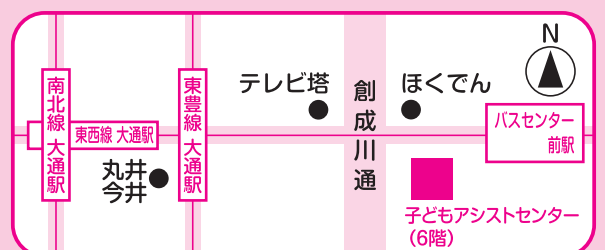
子どもアシストセンター

会って相談

札幌市中央区南1条東1丁目
大通バスセンタービル1号館6階
※駐車場はありません

地下鉄東西線「大通駅」より徒歩5分
地下鉄東豊線「大通駅」より徒歩3分
地下鉄南北線「大通駅」より徒歩6分
JR「札幌駅」より徒歩14分
北海道中央バスターミナルより徒歩2分

ホームページは
こちらから



●11月20日は子どもの権利の日●